

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	17				法令上の広さを確保しているがコロナ禍の中、利用児童同士の距離を保つために毎回動線を考慮して配置替えしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	17				利用児童数+1名を職員配置の目安とし、看護師は児童2名に1名の配置としている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	17				エレベーターを利用するため車いすで移動できない箇所はない。避難用すべり台に行く経路の活動室からテラスに出る段差が大きい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	6	1		非常勤職員がほとんどのため、月1回の職員会議にて反省点として意見を出し合っで見直しを行い、職員連絡ファイルを活用して情報共有に努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17				保護者へのアンケート調査を行ったあと、職員会議をし、認識のすりあわせをしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	7	1		H.P.にて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	7	4		第三者による評価は、未受審。今後の検討課題である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	16	1			非常勤職員のためにも業務改善のためのPDCAサイクルの研修の機会の確保をしたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	14	3			職員会議内で各専門分野別での話し合いも行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	8	2		アセスメントツールの活用が出来ていないため、今後の検討課題である・ADLチェック表の見直しを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	3	1		職員会議や業務前に行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	5			他職種とのコミュニケーションを取り、工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	6	1		利用時間に応じた内容での支援を行っているが、まだきめ細やかなとは言えない部分もある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	3	1		個別での制作活動、集団での手遊びや楽器演奏等組み合わせている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	14	3			職員の勤務時間が違うため全員での打ち合わせができない。ホワイトボードを使用して、利用児童、職員配置、水分の時間、活動内容、送迎時間のチェックを行っている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	7	1		終了時間が一定でないため、職員連絡ノートでの情報共有や、いる人だけで実施するよう心掛けているが実施できていない時もある。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15	2			支援する内容を付箋で貼り、毎回記録のたびに確認できるように試みている。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	17			個別のモニタリングの時期に従っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	17			4つの活動すべて組み合わせている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	14	2	1	会議の開催がほとんどないが、あれば児童発達支援管理責任者が参加する予定である。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	15	1	1	学校行事の案内が来た時は、できる範囲で参加している(入学式や、連携会議等)が今年度はコロナのため、オンラインでおこなった。日常的には送迎時や電話で担当教諭と連携している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	5	3	主治医からの「看護指示書」を年に一度受け、定期健診後の状態やケアの変更時は、保護者を通じて連携しているが、主治医と連絡する体制を整える必要がある
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	9	3	利用開始前に担当の区の職員、相談支援事業所と会議を行ったり電話にて情報共有をしている。今年度は区の施設間体験研修の参加や電話で共有を図った。来年度利用予定児童が通っている保育園に見学にも行った
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	9	5	対象児童なし。今後関係機関との連携の準備も検討課題である
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	8	3	コロナ禍の中、研修ができていない。計画中である
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	9	コロナ禍の中での室内交流は、難しいので散歩時に近隣小学校の校庭開放や公園へ行ったときに交流している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	7	5	地域自立支援協議会の構成員になっていないが所管轄からの案内が来た際は積極的に参加を検討する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14	1	2	看護師からは、送迎時、連絡帳、電話で伝えたり、児童発達支援管理責任者からは、日常ケアや個別支援計画に基づく計画について相談をおこなっている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	6	7	モニタリング時に面談をしている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	17			契約書・重要事項説明書・利用のしおりを使って利用開始時に説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	5	2	保護者からの当事業所へのケアについての要望等について保護者と共に相談しながら整えている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	5	6	未実施である。サークル活動や学校でのつながりもあるようだが、コロナが落ち着いたらと来年度初めにでもと開催を計画中である

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1		保護者からの苦情等については、丁寧に対応し、職員間で共有しているノートを通じて発信。事案について検討し、次回への対応を職員で相談している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	16	1		月に1回通信を発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	17			書類は、鍵のついたロッカーにて保管している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	17			子どもに対しては、時間を要しても反応を待つようにしている。保護者には、記録だけでなく直接伝えるよう配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	10	2	重症児で感染のリスクも高いため、オープンにはしていないが、コロナの収束をみて今後近隣の地域との関わりも増やしていきたい
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12	5		マニュアルはあるが、全職員や保護者に周知が図れていないので、周知方法を計画している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	4		年に2回防災訓練を実施している
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16	1		職場内研修にて年に一度研修の機会を設けている	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	7	5	デイ利用中に身体拘束を必要とする子どもは、いないが、今後発生した場合は、保護者・職員と共に子どもにとって最善の方法を模索し、拘束せずすむ代替案を検討する	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15	2		摂食時は食事場所を分離し、職員が一对一で対応している	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	17			作成している。職員会議で情報共有するよう今後も努める	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1			
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7	1			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		7	1		コロナ後にそのような機会があれば良い。コロナ禍で無理に交流がなくてもいい。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	2		個人的には希望するがニーズが少ないのであれば無理におこなう必要はない。保護者同士の連携は特に必要性を感じない(学校のPTAがあるので)
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1			該当事例がない。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8				おたよりはいつも楽しく拝見している。
14 個人情報に十分注意しているか	7	1			わからないので回答できない。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	3			いまいち把握していない。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2			2階からエレベーターを使用しない降り方を教えて欲しい。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8				
	18 事業所の支援に満足しているか	8				

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。